

家庭用インクジェットプリンター“PIXUS XK130／TS8830”など 4 モデルを発売
趣味や仕事・学習など多様化する印刷用途に応える優れた使い勝手を実現

キヤノンは、家庭用インクジェットプリンター「PIXUS（ピクサス）」シリーズの新製品として、多機能モデル“XK130／TS8830／TS3730”と、特大容量タンク「GIGA TANK（ギガタンク）」を搭載した“G3390”の 4 モデルを 2024 年 9 月中旬に発売します。



PIXUS XK130



PIXUS TS8830



PIXUS TS3730



G3390

ライフスタイルや働き方の多様化により、家庭における日常生活や趣味の写真印刷、仕事・学習における文書印刷など、それぞれの活動に応じた印刷ニーズに応えることが求められています。キヤノンのインクジェットプリンターは、写真印刷に適した染料インクと文書印刷に適した顔料インクの両方を搭載したハイブリッドインクシステムにより、写真も文書も美しく印刷することが可能です。また、使いたい機能に素早くアクセスできる「Switch UI」の搭載やパソコン・スマホとプリンターとの接続性の向上など、子供から大人まで簡単に操作できる優れた使い勝手を実現しています。ユーザーは幅広いラインアップの中から印刷用途とランニングコストを踏まえて最適なプリンターを選択することができます。

■ 多様な印刷シーンに対応するハイエンドモデル“XK130／TS8830”

“XK130／TS8830”は、ハイブリッドインクシステムにより写真と文書の両方を高画質に印刷できます。上下に開閉するチルト式オペレーションパネルに視認性の高い 4.3 型カラー液晶タッチパネルを搭載することで、ボタン面積を大きくし、スムーズな操作性を実現しています。また、よく利用する機能をユーザーが自由に設定できる「Switch UI」を採用し、優れた操作性を備えています。5 色インク搭載の“XK130”は、低ランニングコストで印刷でき、L 判フチなし印刷に必要なインクや用紙の合計コストを約 10.0 円^{※1}に抑えています。“TS8830”は 6 色インクを搭載し、より高画質な写真が約 10 秒（L 判フチなし）^{※2}で印刷できます。

■ 自動両面印刷機能を搭載した特大容量タンク搭載モデル“G3390”

“G3390”は、ページ数の多い学習教材やビジネス文書などを印刷するユーザー向けのモデルで、自動両面印刷機能を搭載しているため、家庭でも簡単に両面プリント・コピーを行えます。また、ブラックインクボトル 1 本分の容量で A4 約 7,600 ページ^{※3}、カラーインクボトルの場合は、A4 約 8,100 ページ^{※3}の文書印刷が可能な「GIGA TANK」を搭載しています。インクコストは、A4 モノクロ文書 1 ページあたり約 0.4 円^{※4}、A4 カラー文書 1 ページあたり約 1.0 円^{※4}と低ランニングコストを実現し、印刷コストを気にすることなく、大量の印刷が行えます。さらに「Switch UI」を備えた 2.7 型カラー液晶タッチパネルにより、様々な印刷シーンに対応する利便性を備えています。

■ Wi-Fi の接続性が向上したシンプルモデル“TS3730”

“TS3730”は、シンプルで使いやすさを追求したモデルです。Wi-Fi は 5GHz^{※5}にも対応し、より安定した使用環境を提供することが可能です。

※1. 税込み。キヤノン写真用紙・光沢ゴールド使用時のインクと用紙の合計コスト。測定環境の詳細は、キヤノンホームページをご参照ください。
 ※2. キヤノン写真用紙・光沢ゴールドを使用し、印刷品質設定が標準の場合。測定環境の詳細は、キヤノンホームページをご参照ください。
 ※3. エコノミーモード時。標準モード時はブラック約 6,000 ページ、カラー約 7,700 ページ。印字可能枚数は、A4 カラー文書 ISO/IEC 24712 を使用し、キヤノン独自の測定方法で算出したものです。いずれも初めてプリンターを使用する際に充填（じゅうてん）したインクボトルではなく、2 回目以降に充填するインクボトルを使用して算出しています。
 ※4. 税込み。普通紙使用、標準モード時。インクコストは「家庭用インクジェットプリンターの印刷コスト表示に関するガイドライン」（一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）制定）に従い記載しています。測定環境の詳細は、キヤノンホームページをご参照ください。
 ※5. 無線インフラモードのみに対応。ただし、Wi-Fi の標準規格 IEEE802.11ac には未対応。

製品名	希望小売価格	発売日
PIXUS XK130／PIXUS TS8830 PIXUS TS3730	オープン価格	2024 年 9 月中旬
G3390		

-
- 一般の方のお問合せ先 : キヤノンお客様相談センター（PIXUS シリーズ） 0570-01-0015
 : キヤノンお客様相談センター（G シリーズ） 0570-08-0067
 - インクジェットプリンターホームページ : canon.jp/pixus

〈XK130／TS8830 の特長〉

1) 染料インクと顔料インクを採用したハイブリッドインクシステムにより高画質な写真・文書印刷を実現

- 写真を色鮮やかに表現する染料インクと文字をくっきりと読みやすく表現する顔料インクの採用により、写真と文書の両方を高画質に印刷したいニーズに対応。
- “XK130”の L 判フチなし印刷に必要なインク／用紙の合計コストは約 10.0 円（税込み）を実現し、高品位な印刷と低ランニングコストを両立。
- “TS8830”は 6 色インクによる高画質写真のプリントが可能。L 判フチなし写真の印刷速度が約 10 秒と高画質ながら高速印刷を実現。

2) 視認性の高い 4.3 型カラー液晶タッチパネルの搭載によるスムーズな操作性を実現

- 上下に開閉するチルト式オペレーションパネルに、視認性の高い 4.3 型カラー液晶タッチパネルを搭載。ボタン面積が大きくなり、スムーズな操作性を実現。電源以外のハードキーがなく、すっきりとしたデザインを採用。
- タッチパネルには、「仕事」「学習」「ライフ」など、シーンごとによく使う機能をカスタマイズできる「Switch UI」を採用。
- シーンの切り替えはプルダウン方式で、選択できるシーンが一目で分かるため、スムーズな操作を実現。
- 8 種類の背景色とアイコンから自由に選び、ユーザーごとにシーン画面を自分好みにカスタマイズできる機能を搭載。同じ名前のシーンを複数作成しても迷わずに選択が可能。
- “TS8830”では、シンプルな操作で簡単にコピー・印刷ができる「かんたんモード」を採用。



「仕事」「学習」「ライフ」などのシーンをプルダウンから素早く切り替え



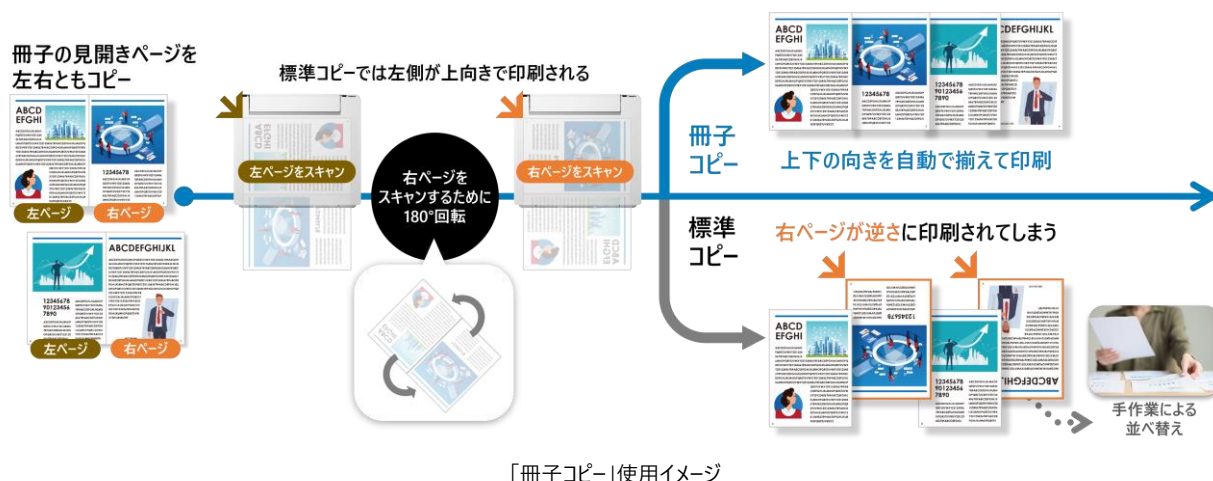
用途ごとによく使う機能を 3 つ選択



同じシーン名でもアイコンや背景色を入れ替えることで、一目で区別が可能

3) ユーザーの利便性を向上した新たなコピー機能を搭載

- 原稿のカラー部分を消去し、ブラックだけを残した印刷を可能にする「カラー消去コピー」を新たに搭載。学校で配布された課題プリントが1枚しかない場合でも、何度も繰り返し解くことが可能。
- 新しく搭載された「冊子コピー」を使用することで、ノートや雑誌などを見開きでコピーする際に、上下の向きを自動でそろえて印刷することが可能。印刷後に手作業による並べ替えが不要。



〈G3390の特長〉

1) 大量印刷を低ランニングコストで実現

- エコノミーモードの場合、ブラックインク（別売り）1本分の容量でA4約7,600ページ、カラーインクボトル（シアン／マゼンタ／イエロー、別売り）の場合は、A4約8,100ページの大量印刷が可能。
- インクコストはA4モノクロ文書1ページあたり約0.4円（税込み）、A4カラー文書1ページあたり約1.0円（税込み）の低ランニングコストを実現。

2) 表裏まとめてプリント・コピーが可能な「自動両面印刷」を搭載

- ページ数の多い学習教材やビジネス文書などを印刷するお客様に向けた「自動両面印刷」機能を搭載。用紙の表と裏を入れ替える手間が不要で、PCやスマホから自動両面印刷が可能。
- プリンタードライバーの「用紙節約印刷」で2in1と両面印刷が一度で同時に設定できるため、使用する用紙の削減に貢献。

3) 2.7 型カラー液晶タッチパネルを搭載するなど使い勝手を向上

- GIGA TANK G シリーズで初の 2.7 型カラータッチ液晶チルト式オペレーションパネルを採用し、最大 45°まで開閉が可能。目線に応じて角度を変更でき、操作性と視認性を向上。
- “XK130/TS8830”と同様、使いたい機能に素早くアクセスできる「Switch UI」を搭載。
- 「1 プッシュコピー」では、原稿をセットし、タッチパネルの操作を行うことなく、スタートボタン（カラー／モノクロ）を押すだけですぐにコピーが可能。
- メンテナンスカートリッジやプリントヘッドをユーザー自身で交換可能（ともに別売り）。インク注入口のキャップにバネを付けたことにより、簡単に開けることが可能。



プリントヘッドやメンテナンスカートリッジをユーザー自身で簡単に交換可能

〈TS3730 の特長〉

Wi-Fi の接続性やセキュリティが向上

- Wi-Fi 機能は 2.4GHz に加え、新たに 5GHz の周波数にも対応。より安定した使用環境を提供。
- パスワードが漏えいしても通信内容が解読されない無線 LAN プロトコル「WPA3-Personal」や、ネットワークから情報漏えいさせない強固な暗号化通信プロトコル「TLS1.3」などのセキュリティに対応。

〈新製品共通の特長〉

1) 紙製緩衝材の採用など環境に配慮した取り組み

- 製品の梱包に使用する緩衝材には、発泡スチロールではなく再生可能資源であるパルプモールド[※]を採用。
- オフモード時の消費電力を約 0.2W 以下に設定。国際エネルギースタープログラムに適合。
- 本体の部材の一部に再生プラスチックを使用し環境負荷に配慮。

※ 古い新聞紙や雑誌などを水に溶かし、乾燥させて成形した緩衝材。



環境に配慮したパルプモールド製の緩衝材を使用

2) アプリとの連携で使い勝手を向上

- プリンター本体、PC やモバイルアプリにおけるアイコンなど UI デザインに統一感を持たせることで、迷いのないスムーズな操作性を実現。
- スマホアプリ「Canon PRINT^{※1}」を使うことで、スマホとプリンターのセットアップをはじめ、スマホやタブレット内の写真や文書をワイヤレスで印刷できるほか、スキャンした画像をスマホに保存可能。
- ウェブアプリ「PosterArtist^{※2}」を利用することで、直感的な操作で簡単にデザイン性の高いポスターやチラシなどの作成が可能。作りたいものや使う場所、目的に合わせてトップ画面からデザインテンプレートが選択可能。ラッピングや物撮りの背景など幅広い用途で使用できるデザインペーパーなどのテンプレートを新しく追加予定。

※1. 無料。対象機種、ダウンロード方法の詳細は、キヤノンホームページをご確認ください。

※2. Windows/macOS 対応。初回に印刷用アプリのインストール、Canon ID の作成が必要（無料）。

〈インクジェットプリンターの市場動向〉

インクジェットプリンターおよびインクジェット複合機の市場において、2023 年のカラー機出荷台数は国内で約 295 万台、全世界では約 5,170 万台でした^{※1}。2024 年のカラー機出荷台数については国内で約 270 万台、全世界では約 5,040 万台と見込まれています^{※2}。

※1. 出典：IDC, World Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker, 2024Q2 Final Historical

※2. 出典：IDC, World Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker, 2024Q1 Forecast Release

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

* Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。